

シェット・大型カルバート
個別施設計画

【大阪府】

令和7年7月

改訂の履歴

改 訂	履 歴	項
令和6年3月	策定	－
令和7年7月	改訂	全項改訂

目 次

1. はじめに

1) 背景

2) 目的

2. 対象施設

3. 計画期間

4. 対策の優先順位

5. 個別施設の状態・健全性の判定区分・目標管理水準

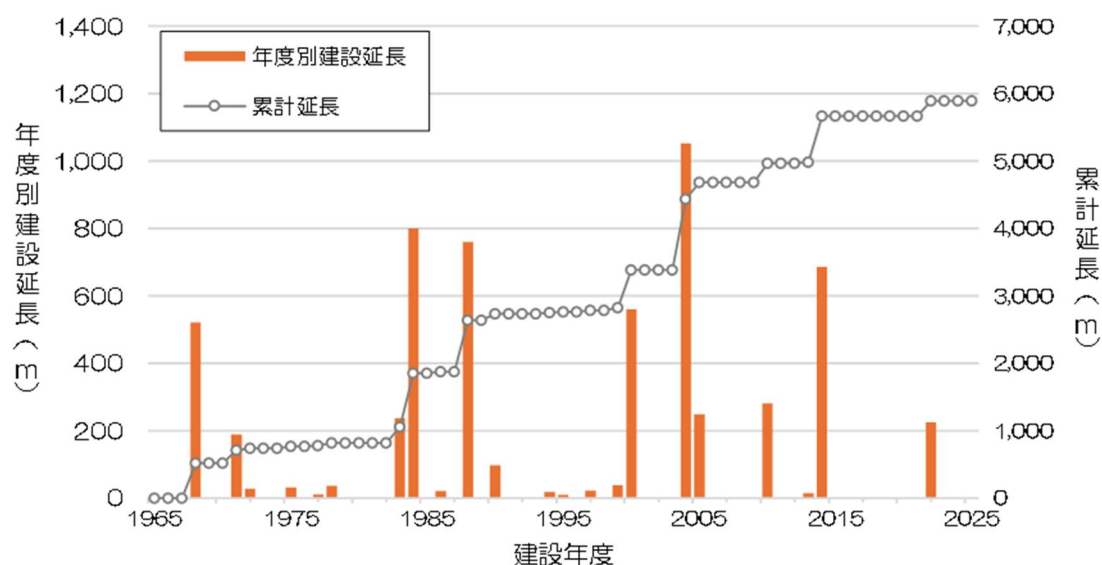
6. 対策内容と費用縮減効果

1. はじめに

1) 背景

大阪府では、令和 7 年 3 月時点でシェッド 1 施設 (33m)、大型カルバート 38 施設 (総延長 5,945m) を管理している。大型カルバートは、延長 100m 以下のものが全体の 6 割以上を占めている。

大型カルバートの建設年度と延長



2) 目的

施設の高齢化に伴い、大阪府では平成 27 年 3 月に「大阪府都市基盤施設長寿命化計画」(計画期間 10 年)を策定し、道路分野では「行動計画」として『道路施設寿命化計画』を定め、適正な維持管理に向けた取組を進めてきた。

これまでの点検結果や修繕実績に基づき、道路施設の健全度の推移等を検証し、点検の効率化や目標管理水準や見直しなどを行い、令和 7 年 3 月に「大阪府都市基盤施設維持管理技術審議会」の答申を受け、新たな計画を策定した。

シェッド・大型カルバートについても、新たに策定した『道路施設長寿命化計画』に基づいて、点検・診断を行い、引き続き、計画的な予防保全型の維持管理を行い、施設の延命化を行う。

2. 対象施設

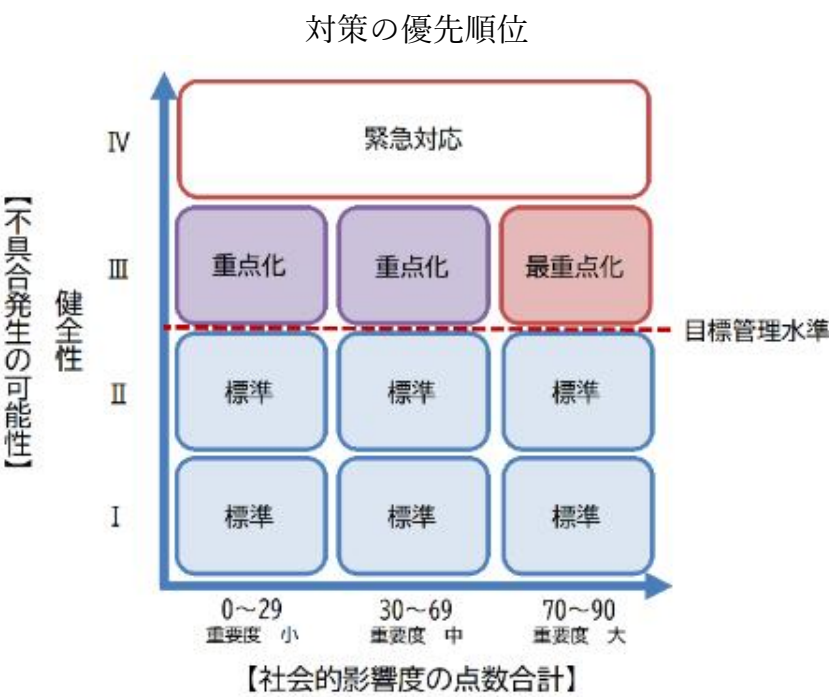
対象施設は大阪府が管理する シェッド 1 施設（令和 7 年 3 月時点）
大型カルバート 38 施設（令和 7 年 3 月時点）

3. 計画期間

令和 7 年度～令和 16 年度の 10 年間
（PDCA サイクルに基づき、概ね 5 年を目途に取組の検証を実施するものとする）

4. 対策の優先順位

対策の優先順位は、点検の診断結果（健全性）と重点化指標（社会的影響度）の組合せにより決定する。重点化指標は、道路施設が不具合を起こすことによって生じる社会的影響度等の大小に応じて、施設ごとに設定する。



重点化指標（社会的影響度）

指標	社会的影響度						
	利用者			代替性	防災		
	交通量	バス路線	通学路	迂回路の有無	広域緊急交通路	府県間・ICアクセス	鉄道・道路・大河川跨ぎ
配点	20	10	10	10	10	10	20

5. 個別施設の状態・健全性の判定区分・目標管理水準

管理施設を対象として、5年に1回の近接目視による定期点検を実施している。

点検・診断の結果として、健全性をⅠ～Ⅳ区分に分類し、目標とする管理水準を設定している。これまでの定期点検による診断結果の割合を下記に示す。

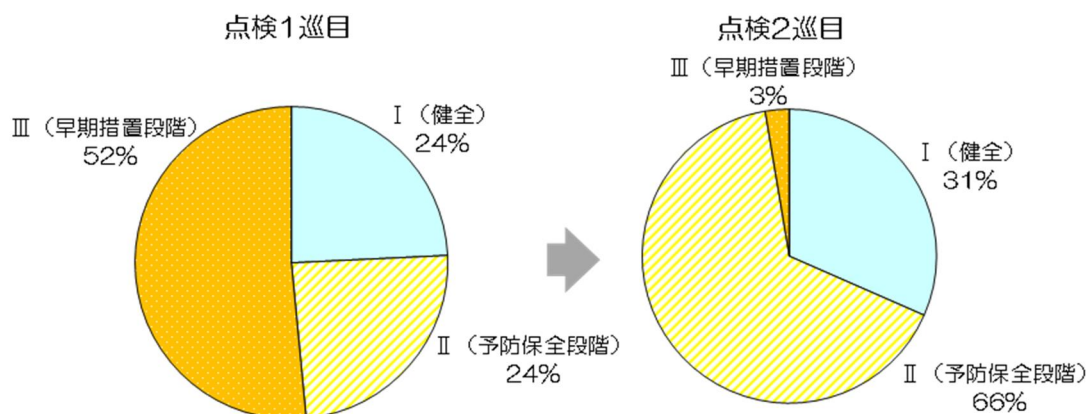
健全性の判定区分

健全性		定義
Ⅰ	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
Ⅱ	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
Ⅲ	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
Ⅳ	緊措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

目標管理水準

維持管理手法	目標管理水準	限界管理水準
状態監視	Ⅱ	Ⅲ

診断結果の割合（大型カルバート）



※シェッドは点検1巡目・2巡目ともに健全性Ⅱ

6. 対策内容と費用縮減効果

定期点検および修繕工事において、新たな技術、工法等を積極的に取り入れ、活用を検討する。新技術の導入により、コスト縮減効果（経済性）、工期短縮や手間削減などの効率化が期待される。新技術等の活用効果を以下に示す。

新技術活用の効果

評価項目	新技術活用の効果
評価項目	新技術活用の効果
経済性	コスト縮減
工 程	工期短縮、規制時間の短縮（交通への影響低減）
品 質	点検・施工精度向上、耐久性向上
安全性	点検・施工作業時の安全性向上
施工性	工程、安全性の項目と同意
周辺環境への影響	環境負荷低減（有害物質、騒音・振動等の低減・排除）

1）定期点検

定期点検において、従来技術よりもコスト縮減や作業時間の短縮（効率化）などの効果が見込まれる場合に、点検支援技術性能カタログに掲載のある新技術の導入を検討する。

谷側基礎など、近接が困難であるなどの理由から不可視部が生じていた箇所を対象にドローンなどの新技術を活用し、不可視部の解消を図る。

2）修繕工事

措置において、NETIS に登録されている新技術等の活用によりコスト縮減や品質・安全性の向上を図る。

今後 10 年間でひび割れ補修工などの措置が必要となることが予想される大型カルバート 8 箇所に対して、新技術を適用することで、約 77 百万円のコスト縮減が期待できる見込みである。

※コスト縮減効果の試算は、点検支援技術性能カタログ掲載の参考単価をもとに行っているため、実際の現場条件を考慮した見積とは異なる場合がある

新技術活用によりコスト縮減効果（想定）

修繕方法	対象数	工事費用 (百万円)	縮減費用 (百万円)
ひび割れ補修工（従来技術）	8	131	77
ひび割れ補修工（新技術）		54	

個別施設計画(シェッド・大型カルバート)

施設一覧								点検結果			点検計画	修繕計画（□：設計、○：工事）												修繕内容	全体事業費 （千円）
施設分類	施設名	路線名	架設年度	延長 （m）	幅員 （m）	所在地	管理事務所名	点検 年度	判定 区分	措置状況	次回 年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034				
												□or○	□or○	□or○	□or○	□or○	□or○	□or○	□or○	□or○	□or○	□or○			
シェッド	箕面	豊中亀岡線	不明	33	6	箕面市箕面公園2	池田土木事務所	2823	Ⅱ	予防保全段階	2828												ひび割れ補修工等		
大型カルバート	桃山台地下道	423号	1984	880	14	吹田市	茨木土木事務所	2822	Ⅱ	予防保全段階	2827												ひび割れ補修工等		
大型カルバート	寺内地下道	423号	不明	51.85	12	吹田市	茨木土木事務所	2822	Ⅱ	予防保全段階	2827												ひび割れ補修工等		
大型カルバート	吹田地下道	479号	1968	78	7	吹田市	茨木土木事務所	2822	Ⅱ	予防保全段階	2827												ひび割れ補修工等		
大型カルバート	大岩函道	茨木摂津線	1997	23	9.2	茨木市	茨木土木事務所	2824	Ⅱ	予防保全段階	2829												ひび割れ補修工等		
大型カルバート	清水5－6 函道	茨木摂津線	2805	43	7	茨木市	茨木土木事務所	2824	Ⅱ	予防保全段階	2829												ひび割れ補修工等		
大型カルバート	宿久庄3－1 7 函道	茨木摂津線	2805	41	4	茨木市	茨木土木事務所	2824	Ⅱ	予防保全段階	2829												ひび割れ補修工等		
大型カルバート	宿久庄3－3 函道	茨木摂津線	2805	31	4	茨木市	茨木土木事務所	2824	Ⅱ	予防保全段階	2829												ひび割れ補修工等		
大型カルバート	宿久庄3－1 8 函道	茨木摂津線	2805	29	10	茨木市	茨木土木事務所	2824	Ⅱ	予防保全段階	2829												ひび割れ補修工等		
大型カルバート	宿久庄3－1 6 函道	茨木摂津線	2805	22	9	茨木市	茨木土木事務所	2824	Ⅱ	予防保全段階	2829												ひび割れ補修工等		
大型カルバート	栗生間谷東 1 函道	茨木摂津線	2805	48	4	箕面市	茨木土木事務所	—	—	—	—												ひび割れ補修工等		
大型カルバート	栗生間谷東 2 函道	茨木摂津線	2805	35	4	箕面市	茨木土木事務所	—	—	—	—												ひび割れ補修工等		
大型カルバート	千里丘地下道	正雀停車場線	2810	108	2.8	摂津市	茨木土木事務所	2824	Ⅱ	予防保全段階	2829												ひび割れ補修工等		
大型カルバート	正雀川地下道（下り）	大阪高槻京都線	2814	278	7.9	吹田市	茨木土木事務所	2824	Ⅱ	予防保全段階	2829												ひび割れ補修工等		
大型カルバート	正雀川地下道（上り）	大阪高槻京都線	2814	278	7.9	吹田市	茨木土木事務所	2824	Ⅱ	予防保全段階	2829												ひび割れ補修工等		
大型カルバート	寿町地下道	大阪高槻京都線	2814	146	7.7	吹田市	茨木土木事務所	2824	Ⅱ	予防保全段階	2829												ひび割れ補修工等		
大型カルバート	茨木川左岸函道	八尾茨木線	2804	38	6.5	茨木市	茨木土木事務所	2824	Ⅱ	予防保全段階	2829												ひび割れ補修工等		
大型カルバート	茨木川右岸函道	八尾茨木線	2804	22	6.5	茨木市	茨木土木事務所	2824	Ⅱ	予防保全段階	2829												ひび割れ補修工等		
大型カルバート	柏原地下道	178号	2822	225.8	11.7	柏原市	八尾土木事務所	2823	I	—	2828														
大型カルバート	石切共同溝	388号	1988	760	2.9	東大阪市	八尾土木事務所	2823	I	—	2828														
大型カルバート	龍華地下道	住吉八尾線	2804	1080	13.4	八尾市	八尾土木事務所	2823	I	—	2828														
大型カルバート	池島地下道	大阪東大阪線	1975	32.1	3	東大阪市	八尾土木事務所	2823	I	—	2828														
大型カルバート	安中地下道	八尾道明寺線	1971	189	11	八尾市	八尾土木事務所	2823	I	—	2828														
大型カルバート	新家地下道	178号	1983	185	16.1	富田林市	富田林土木事務所	2823	Ⅱ	予防保全段階	2828												ひび割れ補修工等		
大型カルバート	旭ヶ丘交差点B〇X部	178号	1983	42.4	13	河内長野市	富田林土木事務所	2823	I	—	2828														
大型カルバート	旭ヶ丘交差点西B〇X部	178号	1994	18.2	13	河内長野市	富田林土木事務所	2823	I	—	2828														
大型カルバート	大栗川暗渠（4 連）	178号	1972	28	19.6	羽曳野市	富田林土木事務所	2823	I	-	2828														
大型カルバート	2 中前東交差点B〇X部	389号	1983	9.8	15	富田林市	富田林土木事務所	2823	I	—	2828														
大型カルバート	南花台B〇X部	371号	1986	22	9.1	河内長野市	富田林土木事務所	2823	Ⅱ	予防保全段階	2828												ひび割れ補修工等		
大型カルバート	無名地下道	大阪狭山線	2813	14.5	27	松原市	富田林土木事務所	2823	I	—	2828														
大型カルバート	新堂B〇X部	森屋狭山線	1978	35.9	18.1	富田林市	富田林土木事務所	2823	Ⅱ	予防保全段階	2828												ひび割れ補修工等		
大型カルバート	西除川第二暗渠	大阪狭山線	1995	10.5	29	大阪狭山市	富田林土木事務所	2823	I	—	2828														
大型カルバート	西除川第一暗渠	大阪狭山線	1999	38	18.1	大阪狭山市	富田林土木事務所	2823	I	—	2828														
大型カルバート	芥生谷暗渠	柏原駒ヶ谷千早赤阪線	1977	11.6	3.5	南河内郡河南町	富田林土木事務所	2823	I	—	2828														
大型カルバート	和泉府中地地下道	488号	2810	181.8	15	和泉市	鳳土木事務所	2824	Ⅱ	予防保全段階	2829												ひび割れ補修工等		
大型カルバート	信太山地下道	富田林泉大津線	2800	560	15	和泉市	鳳土木事務所	2820	Ⅱ	予防保全段階	2825												ひび割れ補修工等		
大型カルバート	岡中地下道	泉佐野若出線	1990	97.8	3	泉南市	岸和田土木事務所	2823	Ⅱ	予防保全段階	2828												ひび割れ補修工等		
大型カルバート	男里地下道	東鳥取南海線	1968	115.8	8	泉南市	岸和田土木事務所	2823	Ⅱ	予防保全段階	2828												ひび割れ補修工等		
大型カルバート	井原ノ里地下道	枚方富田林泉佐野線	1968	335.2	13.7	泉佐野市	岸和田土木事務所	2823	Ⅱ	予防保全段階	2828												ひび割れ補修工等		